

**平成27年度
事業報告ならびに収支決算**

社会福祉法人名古屋市南区社会福祉協議会

平成27年度 事業報告

【はじめに】

本会では、平成26年度から平成30年度までの事業運営の指針となる「南区社会福祉協議会 第3次地域福祉活動計画—みなみひまわりプラン3」に基づき、平成27年度はこの計画の2年目として、計画に盛り込まれた実施項目を着実に達成していくため、策定にかかわっていただいた区民の皆様はじめ関係団体および行政機関などの方々にご支援をいただきながら事業を実施してまいりました。

地域福祉推進協議会活動に関しましては、助成金の交付や研修会の開催とともに、学区担当コミュニティワーカーを中心として、地域福祉推進協議会の活動を支援いたしました。

さらに、名古屋市より「地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）」を引き続き受託し、明治学区、道德学区、伝馬学区、白水学区に加え、新たに桜学区でも、地域が抱える公的制度では解決できない課題を、住民の方の力をお借りして解決していく支援を行いました。

ボランティア活動の促進では、「地域で活動したいけれど、具体的にどうしたらよいのかわからない」などという方に、「地域デビュー講座」を開催し、どんな活動があるのか、どうやって参加していただくのかなどを学んでいただきました。

ネットワークづくりでは、区内の子育てサロン・サークル、地域子育て支援センター、ボランティアグループ、NPO法人、区役所などで構成する子育て支援活動のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の支援を行うとともに、高齢者対象のサロン等の研修会も開催いたしました。

また、名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携し、防災をキーワードにした地域交流の取り組みを通じて地域での防災意識の向上を図りました。

その他、名古屋市から「高齢者はつらつ長寿推進事業」を受託するとともに、介護保険事業では、南区デイサービスセンターひまわりを運営いたしました。また南区南部いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業及び南区介護保険事業所の運営に協力いたしました。

【法人運営】

1 理事会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
第66回 理事会	平成27年 5月26日(火)	在宅サービス センター 研修室	平成26年度事業報告ならびに収支決算、平成27年度資金収支補正予算、顧問の同意、評議員の一部改選、 (報告)名古屋高齢者サロンの整備等生活支援推進事業にかかる業務協定書ならびに専門職員就業規則の一部改選
第67回 理事会	平成27年 12月17日(木)	在宅サービス センター 研修室	評議員の一部改選、特定個人情報の取扱いに関する協定書、職員就業規則の一部改正、専門職員就業規則の一部改正、嘱託職員就業規則の一部改正、臨時職員就業規則の一部改正、南児童館パート職員就業規則の一部改正、特定個人情報等取扱規程の制定、平成27年度資金収支補正予算 (報告)会員の入会、名古屋市緊急小口資金の債権管理(放棄)、平成27年度上半期南区社協第3次地域福祉活動計画の進捗状況
第68回 理事会	平成27年 3月24日(木)	在宅サービス センター 研修室	評議員の一部改選、個人情報保護規程の一部改正、特定個人情報等取扱規程の一部改正、職員就業規則の一部改正、専門職員就業規則の一部改正、嘱託職員就業規則の一部改正、経理規程の一部改正、南区デイサービスセンターひまわり指定通所介護事業運営規程の一部改正、生活困窮者に対する食料支援の実施に関する協定書、名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業にかかる契約の締結、名古屋市南児童館・笠寺福社会館の管理業務に関する協定書の締結、平成27年度資金収支補正予算、平成28年度事業計画ならびに収支予算 (報告)障害を理由とする差別の解消の推進に関する名古屋市・区社会福祉協議会対応要領

2 評議員会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
第57回 評議員会	平成27年 5月26日(火)	区役所 講堂	平成26年度事業報告ならびに収支決算、平成27年度資金収支補正予算、理事の一部改選(報告)評議員の一部改選、名古屋市高齢者サロンの整備等生活支援推進事業にかかる業務協定書
第58回 評議員会	平成27年 12月17日(木)	区役所 講堂	理事・監事の一部改選、特定個人情報の取扱いに関する協定書、平成27年度資金収支補正予算(報告)評議員の一部改選、名古屋市緊急小口資金の債権管理(放棄)、平成27年度上半期南区社協第3次地域福祉活動計画の進捗状況
第59回 評議員会	平成28年 3月24日(木)	区役所 講堂	理事の一部改選、平成27年度資金収支補正予算、平成28年度事業計画ならびに収支予算(報告)評議員の一部改選、障害を理由とする差別の解消の推進に関する名古屋市・区社会福祉協議会対応要領

【事業実施報告】

1 「第3次地域福祉活動計画」の実施

(1) 一人ひとりが支え合う仕組みづくり

- ・あいさつを交わすことで、一人ひとりが地域とつながり、支えあえる関係づくりをめざした「声かけ隊養成講座」を3回開催し、合計53名の方に受講していただきました。
- ・「声かけ隊養成講座」の周知のためチラシを作成し、さわやかウォークなどのイベントで配布しました。
- ・「困りごとを発見する仕組み」の検討において、笠寺学区のサロン2か所において、南部いきいき支援センターの協力で高齢者出張相談会を開催しました。参加者との何気ない会話から困りごとを発見するなど、サロンにおける困りごとの発見の可能性を実感しました。
- ・「誰もが力になる地域をつくる」の検討では、住民主体で20年以上続いている子育てサロンを見学し、運営のルールや参加者の役割などが次の世代に受け継がれ、支援の受け手が次の担い手となり、現役子育て世代を先輩子育て世代がサポートをしている姿がとても印象的でした。



(2) 福祉の心をはぐくむ人づくりまちづくり

- ・ここバリすぽっとの機能拡大をめざし、協力していただける39か所のすぽっとに、パンフレットスタンドを置き、いきいき支援センターと協力して、福祉情報の発信拠点となっていました。設置数も129か所となりました。
- ・地域福祉活動計画のサポーターが、学区の協力を得て、菊住学区に共生型サロンを、平成28年4月に開設することとなりました。
- ・サロン運営者などに集まっていただき、「高齢者・共生型サロン研修会」を開催しました。日本福祉大学健康福祉学部の丹羽啓子先生に、「サロンの果たしてきたこと、これから期待されること」と題して講義を行っていただきました。その後、サロンの課題について意見交換を行いました。



◇開催日：3月9日（水）

◇参加者：サロン運営者等85名

(3) 学区を基盤としたネットワークづくり

- ・地域福祉推進協議会の事業であるふれあいネットワーク活動及び地域支えあいマップを推進するため、桜学区と協働で、防災科学技術研究所が主催する防災コンテストへ応募しました。結果は、優秀賞を獲得することができました。



・福祉施設である「ろばのこ療育園」主催の夏祭りについて、学区定例会にて地域住民への周知を依頼するとともに、地域福祉活動計画のサポーターが所属する地域団体が、お祭りでブース出展し、地域団体と福祉施設の交流を推進しました。



◇開催日 平成27年8月22日（土）

・地域団体と企業の連携推進を目的として、大同特殊鋼株式会社星崎工場主催「秋の祭典」（地域の運動会）の親子玉入れ競技への障がい児・者や保護者の参加を調整しました。

◇開催日：平成27年9月13日（日）

◇参加者：障がい児・者や保護者30名



（4）第3次地域福祉活動計画の進行管理

第3次地域福祉活動計画の進行を行うため、計画策定に関わったワーキンググループ委員を中心にした活動計画推進検討会議を3回開催しました。

	開催日・場所
第1回	平成27年 7月27日（月）・南区役所講堂
第2回	平成27年11月 2日（月）・在宅サービスセンター研修室
第3回	平成28年 3月 2日（水）・在宅サービスセンター研修室

（5）各種サロン・サークル・団体のネットワークづくりの推進

子育ての分野では、子育て支援活動を行っている団体のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の事務局として支援を行い、毎月発行している子育て情報誌「みなみっ子だより」のほか、各子育て機関やサロン等の情報を掲載した冊子「みなみ子育てナビぶっく」の増刷を行いました。

また、子育て支援者向けに「子育て支援者交流会」、保護者向けに「issa ママの料理教室」を開催し、それぞれ子育て支援関係者、保護者の情報共有や交流をはかりました。

そのほか、「南区子育て支援ネットワーク連絡会」と共に「南区子育てまつり」を開催し、保護者等の地域活動の参加促進を図るとともに、学区を超えた区域間での交流を図りました。

高齢者分野では、サロン・サークルの研修会を開催しました。

《子育て支援者交流会》

◇開催日：平成28年2月4日（木） ◇参加者：42名

◇場 所：南区役所 講堂

◇内 容：講演会及びグループワーク

「児童館の現状と子どもが抱える課題について」

講師 南児童館 館長 湯浅 加奈子 氏

《issa ママの料理教室》

- ◇開催日：平成27年11月13日（金） ◇参加者：15名
- ◇場 所：南区在宅サービスセンター 調理実習室・研修室
- ◇内 容：簡単で美味しい料理をスタッフの指導のもと調理し、その間、別のスタッフが託児を担当。（15名全員託児希望）その後、全員で食事。

《南区子育てまつり》

- ◇開催日：平成27年6月6日（土） ◇参加者：650名
- ◇場 所：日本ガイシスポーツプラザ 第2競技場
- ◇内 容：工作、身体測定、手形スタンプ、遊具、人形劇、育児相談など

《高齢者・共生型サロン研修会》

- ◇開催日：平成28年3月9日（水） ◇参加者：84名
- ◇場 所：南区役所 講堂
- ◇内 容：「サロンの果たしてきたこと、これから期待されること」

- ① みなみスマイル体操 お披露目
- ② 講義
日本福祉大学健康福祉学部
丹羽啓子准教授
- ③ グループワーク



(6) ここバリ作品展の開催

各種福祉団体の協力のもと、区内の介護サービス利用者やはつらつクラブ参加者などの高齢者と障がい児者が日頃取り組んでいる作品の展示会を開催しました。期間中は赤い羽根共同募金活動として、高齢者や障がいのある方の手作り品によるバザーも同時開催し、募金額は173,493円になりました。

- ◇日 時：平成28年1月15日（金）・16日（土）
- ◇会 場：南区役所 講堂
- ◇入場者：延べ787人



2 地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉推進協議会（推進協）活動の支援

全学区において組織されている地域福祉推進協議会（推進協）の活動を支援するため、構成員を対象とした研修会を開催しました。

① 地域福祉推進協議会研修会

- ◇開催日：平成28年2月17日（水） ◇参加者：56名
- ◇場 所：南区役所講堂
- ◇内 容：1 事例発表「白水学区と桜学区の地域での支えあいの取り組み」
2 講演「地域での支えあいについて」
講師 地域問題研究所 主席研究員 加藤 栄司 氏
3 グループワーク「地域活動の担い手を増やしていくためには」

② 地域福祉推進協議会事務説明会

- ◇開催日：平成28年3月16日（水） ◇参加者：42名
- ◇場 所：南区役所講堂
- ◇内 容：1 助成金事務説明
2 事務連絡等

(2) 「ふれあいネットワーク活動」支援

学区地域福祉推進協議会が実施するふれあいネットワーク活動の支援を行いました。

(3) 各種サロン・サークルへの支援

身近な場所で気軽に集い、情報交換や仲間づくりを行っているサロン・サークル活動の支援を行いました。(平成27年度新規サロンの立ち上げ支援：13か所)

《サロン・サークルへの運営支援（平成28年3月末現在）》

- ◇高齢者サロン・サークル：41か所 ◇共生型サロン：16か所
- ◇子育てサロン・サークル：36か所 ◇障がい者サロン：1か所

(4) 「ひまわりハウス」の運営

本会が菊住学区内に所有する「ひまわりハウス」をボランティアが利用できるように開放するとともに、各種サロンやおもちゃの銀行などの活動拠点として、利用の促進を図りました。



《ひまわりハウスの利用状況》

利用内容	利用回数	延利用人員
創花工芸	40	280名
鯨城錦会	24	120名
はなしば	12	138名
おもちゃの銀行	12	56名
和紙ちぎり絵	7	42名
菊住一丁目町内会	12	72名
あじさいサロン	12	240名
おしゃべり会	24	168名
菊住民生・児童委員協議会	1	10名
計	144	1,126名

(5) 賛助会員の募集

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、区民の方々に賛助会員の募集を行いました。また、賛助会員に、本会広報紙「ふれあいみなみ」を送付しました。

区 分	会員数	賛助会費
個 人	4, 891件	5, 783, 600円
法人・団体	350件	

※昨年度実績

個人：5, 093件、法人・団体：351件、合計5, 824, 800円

(6) 福祉教育の実践

小・中学校をはじめとして地域で行われる高齢者疑似体験や車いす体験、ガイドヘルプ体験等の福祉教育を実施しました。(総実績34回、延べ1, 817名)

※福祉教育プログラムの一例(星崎小学校)

開催日	学年	人数(計)	内容
9月29日	5	57	車いす体験・当事者講話
11月13日	3	43	点字体験
11月27日	4	61	ガイドヘルプ・視覚障がい者との交流
1月26日	6	68	手話体験・当事者講話
11月27日	6	46	ガイドヘルプ・視覚障がい者との交流

(7) 学区等地域福祉活動の個別的支援

本会に配置されている主事をコミュニティワーカーとして位置づけ、区内18学区を分担して受け持つ「学区担当制」を導入し、ふれあい給食会などの地域福祉推進協議会が実施する事業に積極的に参加し、地域福祉活動を支援しました。

3 地域力の再生による生活支援推進事業(地域支えあい事業)の実施

25年度までの「シルバーパワーを活用した地域力再生事業」から新たに「地域力の再生による生活支援推進事業」として名古屋市より事業を受託し、住民一人ひとりの生活の困りごとの解決に向けた、見守りや支えあいの活動の取り組みを明治学区、道德学区、伝馬学区、白水学区に加え桜学区を含めた5学区で実施、その支援を行いました。

(1) 地域支えあい活動連絡会議(準備会含む)

地域における新たな課題解決のため地域福祉推進協議会を中心に、学区内で活動するボランティアなどを含めた学区内における協議・協働を目的として開催しました。

◇開催回数	明治学区	3回	道德学区	2回
	伝馬学区	14回	白水学区	2回
	桜学区	6回		



(2) ご近所ボランティア養成講座（協働ネットワーク研修）

地域支えあい活動連絡会議の構成メンバーに限らず、現在活動しているボランティアや新たな担い手づくりのため、活動者同士の情報共有や専門機関による研修会等を実施しました。



名古屋市社会福祉協議会主催 「地域支えあい活動フォーラム」					
開催日	平成28年1月19日（火）				
場所	名古屋市公会堂 大ホール・四階ホール・第7集会室				
参加者数	明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水区	桜学区
	0名	1名	8名	3名	2名
内容	○地域福祉活動の重要性と今後の方向性 ○実践事例発表				

名古屋市社会福祉協議会 区主催 「ボランティア養成講座」			
開催日	平成27年11月22日	平成27年12月20日	平成28年1月24日
内容	地域デビューについて	活動について知ろう	何がやりたいか考えよう
場所	南区社会福祉協議会5階 在宅サービスセンター 研修室		

学区主催	開催日	場所	参加者数	内容	
	明治	平成27年5月11日	明治コミュニティセンター	約40名	ふれあいネットワーク研修、見守り活動連携強化、支えあい事業について
		平成27年3月14日		約30名	サロン活動について
	道徳	平成27年11月29日	交流センター道徳	約30名	認知症、はいかい事例、事業移行の説明について
	伝馬	平成27年11月29日	伝馬コミュニティセンター	約50名	いきいき支援センターの関わり、支えあい事業について等
	白水	平成27年2月14日	白水コミュニティセンター	約30名	認知症関連講座
	桜	平成27年6月14日	桜コミュニティセンター	約30名	介護保険制度、支えあい事業について等
		平成27年7月12日		約30名	南区の相談事例を通して
		平成27年8月9日		約30名	認知症サポーター養成講座
		平成27年11月1日		約30名	はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練

(3) 支えあい活動（個別支援事業）

個人のちょっとした困りごとなどを把握し、地域の支えあいにより解決する取り組みを行いました。（資源ごみの分別・搬出、電球の取り換え、通院付添など）

◇活動件数 明治：580件 道徳：1,657件
伝馬：412件 白水：74件 桜：12件

(4) ボランティアポイント制度

ボランティア活動を希望する方を対象にボランティアカードを発行し、参加したボランティア活動に応じてポイントを付与、明治・道徳学区については、貯まったポイントをお金に換算しボランティア団体などに還元（寄付）、伝馬・白水・桜学区については地域福祉推進協議会に還元をするボランティアポイント制度を実施しました。

	明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水学区	桜学区
認定事業数	10事業	9事業	5事業	5事業	5事業
カード配布 延枚数	318枚	952枚	230枚	690枚	49枚
活動 延人数	4,671名	10,204名	1,836名	40名	27名
ポイント 付与数	19,534 ポイント うち、 学区活動 19,498ポイント うどんボラ※36ポイント	23,694 ポイント	9,105 ポイント	2,134 ポイント	872 ポイント
ポイント 還元額	193,380 円 うち、 学区活動 193,020円 うどんボラ※ 360円	233,830 円	91,030 円	21,340 円	8,720 円
還元団体数	5団体	25団体	1団体	1団体	1団体

※さわやか南うどんサークル

4 ボランティア活動の振興

ボランティアセンターとして、ボランティア活動に関する情報提供、登録、コーディネーターや保険加入手続き等を実施しました。

《ボランティア登録数》

登録ボランティア数	個人	165名
	グループ	192団体（3,557名）
ボランティア相談件数		134件

《ボランティア相談 day》

南区ボランティア連絡協議会が、区民を対象にボランティア相談を実施しました。

◇ 月曜日～木曜日 午前10時～12時

(1) ボランティア団体活動支援

南区ボランティア連絡協議会の加盟団体をはじめ、ボランティア団体の活動を支援しました。

◇南区ボランティア連絡協議会加盟団体への事業助成：22団体

◇ふれあい広場事業(ボランティアルーム等活用事業)の開催(5回・延べ160名参加)

(2) 夏季ボランティア講座の実施

区内在住・在学の中学・高校が、高齢者施設、障がい児・者施設、児童福祉施設等や地域ボランティアグループで、夏休み期間中にボランティア活動体験を行いました。

◇受入施設等：30施設、地域ボランティアグループ 4団体

◇参加者：106名(中学生92名、高校生14名)

(3) ボランティア養成事業

《地域デビュー講座》

近年福祉ニーズは多様化し、また介護保険制度の改正により地域で行う支援は重要になり、今後ますます地域での担い手が必要となってきます。しかし、ボランティアをはじめ、さまざまな地域の担い手は不足、高齢化しているという状況を受け、団塊世代を中心に、地域への第一歩を踏み出すきっかけづくりのための「地域デビュー講座」を開催いたしました。

◇開催日：平成27年11月22日・12月20日・平成28年1月24日
すべて日曜日開催

◇場所：在宅サービスセンター 研修室

◇内容：1日目 講演「地域デビューって？」

講師 団塊世代の会・大垣

副代表 森 俊昭 氏

2日目 「活動について知ろう」

5人の活動者の方から活動紹介

3日目 グループワーク「何がやりたいか考えてみよう」

◇参加者：27人



(4) ボランティア情報の発信

南区の福祉施設のボランティア募集情報をまとめた「南区ボランティア求人情報」と南区登録ボランティアグループの情報をまとめた「南区ボランティアグループ情報誌」を発行し、施設と個人の調整を行いました。また新しくボランティアをはじめたいという人を施設やグループにつなげました。

- (5) 南区ボランティア連絡協議会への協力
 - ・南区ボランティア連絡協議会研修事業助成
 - ・地域ボランティア促進事業助成

5 障がい者及び障がい者団体への支援

- (1) 障がい者と区民のつどい「さわやかウォーク」の開催

“みんなが住みたくなるまち～出会いとふれあいの豊かな安らぎのまち～南区”を目指して、障がい者も高齢者も子どももすべての区民の方々が集い、歩き、ふれあう交流の場を設けることにより、福祉の輪を広げるため開催しました。

◇開催日：平成27年10月25日（日）

◇場所：大江川緑地公園 ◇参加者：約1,400人



- (2) 障がい者団体活動支援

区内の障がい者団体で組織する「南区障害者関係団体連絡会」（南障会）、南区身体障害者福祉協会、南区手をつなぐ育成会などの活動を支援しました。

- ・南区障害者関係団体連絡会研修会開催助成
- ・南区障害者関係団体連絡会ネットワーク事業助成
- ・南区身体障害者福祉協会運営推進事業助成
- ・名古屋市身体障害者スポーツ大会参加推進事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会クリスマス会事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会家族交流会開催助成
- ・特別支援学級児童生徒作品展開催助成

- (3) 福祉用具の貸出

車いす、高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出を行いました。

- (4) 精神保健福祉啓発事業

南保健所、南区精神保健福祉ボランティアあいの会、みなみ家族会、南区障害者基幹相談支援センターと協力し、精神保健福祉の啓発のため、「こころの健康出前講座」を開催しました。

開催日	主な講座参加者	参加人数
平成27年12月5日	宝南学区地域福祉推進協議会	30人

- (5) 南区自立支援連絡協議会への参加

運営会議やワーキンググループへの参加、及び、事業運営に協力することにより障がい者が住みやすい地域づくりを推進しました。

・要援護者の防災に関する研修会

障がい関係の各事業所が、防災への取組みを検討するため研修会を実施しました。

◇開催日：平成27年12月8日（火）

◇参加者：約31名

◇場 所：南区役所講堂 ◇内容：講義、グループワーク



・支え合いのまちづくり事業

障がい者参加のまちづくりについての啓発を行いました。

◇テーマ：笑いと明るさで心にゆとりを！家族の絆を大切に

◇開催日：平成28年2月13日（土）

◇参加者：約150名 ◇場 所：南区役所講堂

◇内 容：1 辻イト子さん 講演

2 なごや小町さんによる踊り披露

3 ロビーにてひまわり横丁、おもちゃ図書館



6 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施

閉じこもりがちで健康に不安を持つ高齢者に対し、健康増進やレクリエーション活動等の介護予防的なプログラムを提供することにより、心身機能の低下を防止し、仲間づくりや社会参加を促進することを目的として実施しました。（区内8か所で実施）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
午前10時 ～12時	大磯学区（善常会 リハビリテーション病院）	星崎学区（星崎 コミセン）	伝馬学区（伝馬 コミセン）	大生学区（大生ふ れあいセンター）
参加数	22名	22名	22名	22名
ボランティア数	5名	4名	3名	3名
午後1時30分 ～3時30分	呼続学区（呼続 コミセン）	白水学区（白水 コミセン）	菊住学区（菊住 コミセン）	道德学区（交流セ ンター道德）
参加数	22名	22名	22名	22名
ボランティア数	4名	3名	5名	4名

※参加数、ボランティア数は、平成28年3月実績。



◇はつらつ長寿推進事業の地域開放事業の実施

はつらつ長寿推進事業を利用者以外の区民の方々に広く周知するため、地域開放事業として健康体操などを実施しました。

【公開講座】

菊住会場において実施しました。(健康体操・音楽療法)
日本ガイシホールにおいて新規参加者向け健康講座を
実施しました。(8月、2月)

【異世代交流】

大生、白水会場において実施しました。

【男性限定イベント】

5月22日	南区歴史ウォーキング	21人参加
10月2日	南区歴史ウォーキング	18人参加
3月4日	体力測定・ころばん講座	22名参加



7 子育て支援事業の実施・協力

“子育てするなら南区で”を合言葉に、よりよい南区の子育て環境のために、子育て支援に関する関係機関・団体とのネットワーク組織である「みなみ子育てネット」の支援を行いました。

(1) 「みなみ子育てネット」情報窓口の拡大

子育て情報を掲載した年間誌「みなみ子育てナビぶっく」及び子育て情報を掲載した月刊誌「みなみっ子だより」を発行し、区内子育て関連施設、スーパー、調剤薬局、病院などに設置協力を依頼しました。またブログの更新も随時行い、子育て情報をより多くの子育て家庭へタイムリーに発信できるよう情報窓口拡大を行いました。

(2) 子育て応援交流会の開催

子育てサロン・サークルやボランティア、NPO、主任児童委員など子育てに関する関係機関が一堂に集まり、情報交換や交流、スキルアップを目的として開催しました。

※開催実績は、P3参照

(3) 子育て支援機関への協力

区役所をはじめ保健所や地域子育て支援センターなど区内の子育て支援に関する機関が実施する事業に対し、積極的な協力を行いました。

- ・南区地域子育て支援事業助成
- ・南区児童福祉大会開催助成
- ・南区年長保育まつり
- ・南区子ども会連絡協議会成人指導者研修会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会合作画コンクール開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会年少リーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会研修事業助成
- ・南区子ども会連絡協議会旗購入助成
- ・南区子ども会連絡協議会友情のともしび交歓会開催助成
- ・南区保育士会実技講習会開催助成

- ・南区学童保育連絡協議会親と子の共育セミナー事業助成
- ・学童共同保育所読書支援事業助成
- ・南区子育て広場開催助成
- ・南区教育振興会運営推進事業助成
- ・愛知県私立幼稚園 PTA 連合協議会南支部 子育て講演会開催助成
- ・南区少年補導委員会事業助成

8 災害ボランティアネットワークとの連携・支援

名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携し、さわやかウォークや区民まつりなどに防災ブースを出展するなど災害に関する意識啓発事業を実施するとともに、夏季ボランティア講座では区内の中高生を対象に防災に関する講座を開催しました。また南区総合防災訓練では災害ボランティアセンター設置・運営訓練を協働で行いました。

9 南部いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業への協力

高齢者が地域において自立した安定的な生活が営めるよう、総合相談支援、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント支援等を行う「名古屋市南区南部いきいき支援センター」の実施協力をいたしました。

（1）相談状況

- ① 総合相談・権利擁護：1, 256件
- ② 包括的・継続的ケアマネジメント支援：5, 735件

（2）二次予防事業対象者の把握（平成28年3月末現在二次予防事業対象者数：282件）

（3）要支援1・2の方に対するプランの作成状況（平成28年3月実績件数）

	直営分	委託分	計
要支援1	75件	180件	255件
要支援2	120件	380件	500件
計	195件	560件	755件

（4）地域包括ケア推進会議の開催及び各部会事業の実施

	地域包括ケア推進会議 開催日	出席者
第1回	平成27年 7月29日（水）	12名
第2回	平成28年 2月17日（水）	15名

<認知症専門部会実施事業>

- ◇会議開催日 第1回 平成27年 5月21日（木）
- 第2回 平成27年 7月30日（木）
- 第3回 平成27年10月29日（木）
- 第4回 平成28年 1月28日（木）

- ① 脳健康チェック(ファイブ・コグ)・認知症講座(6回、参加延べ人数:143名)
- ② 認知症カフェ オレンジカフェ in ケアマキス(1回、参加人数:18名)
- ③ 「認知症になっても大丈夫!フェア」の開催
区役所講堂、参加者120名
- ④ 「はいかい高齢者おかえり支援事業」模擬訓練の実施
桜学区:参加者37名
白水学区:参加者32名



<つながろうねっと(高齢者孤立防止部会)実施事業>

- ◇会議開催日 第1回 平成27年 6月 3日(水)
- 第2回 平成27年 9月16日(水)
- 第3回 平成28年 2月 3日(水)

- ① 男性介護者サロンだんだんの開催(4回、参加延べ人数:39名)

(5) 居宅支援事業者研修会

主に区内居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対し6回実施。
新人ケアマネジャーに対し6回実施しました。

(6) 認知症高齢者を抱える家族支援事業

- ① 認知症高齢者を抱える家族教室(年間10回、参加延べ人数:99名)
- ② 認知症高齢者を抱える家族サロン(年間12回、参加延べ人数:74名)
- ③ もの忘れ相談医による専門相談(年間12回、相談件数:18件)
- ④ 認知症サポーター養成講座(13回開催 養成したサポーター数:335名)

(7) 高齢者見守り支援事業

相談件数:新規18件 見守りネットワーク構築件数:20件
いきいきコール利用者数:12名(平成28年3月末現在)

10 介護保険事業の実施

(1) 「南区デイサービスセンターひまわり」の運営

- ◇営業日数:309日 ◇年平均実利用者:74名
- ◇年間延利用者:7,768名(要介護1~5 6,303名 要支援1・2 1,465名)
- ◇調理ボランティア:52名 ◇介助ボランティア:6名

(2) 「南区介護保険事業所」への協力

- ① なごやかヘルプ事業(訪問介護事業等)
 - ◇利用者:449名 ◇なごやかスタッフ(登録ヘルパー数):152名
 - ◇年間延利用者:5,383名 ◇年間延利用時間:60,748時間
- ② 居宅介護支援事業
 - ◇利用者:322名 ◇年間延利用者:3,869名

1.1 名古屋市笠寺福祉会館・南児童館の管理・運営

(1) 笠寺福祉会館

① 福祉増進事業の実施

趣味の講座や健康教室等を開催するとともに、レクリエーション活動や同好会活動を支援しました。また、健康や生活に関する相談事業を行いました。

さらに、囲碁将棋室、卓球室、集会室、浴室等を無料で提供しました。

② 名古屋市福祉会館わくわく通所事業の実施

「名古屋市福祉会館わくわく通所事業実施要綱」に基づき、いきいき支援センターと綿密に連携しながら、閉じこもりがちな二次予防事業対象者などの方たちを対象に各種介護予防プログラムを提供しました。

③ 回想法事業の実施

回想法による地域福祉活動の拠点として名古屋市南部回想法センターを運営しました。回想法の普及を図るため、「回想法スクール」を開催したほか、介護施設などへの出張回想法にも取り組みました。また、これらの担い手として回想法ボランティアの育成に努めました。

④ 送迎車両を使った送迎事業実施

デイサービスひまわりで使用している送迎車を利用して、会館利用者を対象にした送迎事業として笠寺西門と福祉会館間で無料送迎バスを運行しました。

⑤ 名古屋市笠寺福祉会館サービス向上委員会の開催

利用者への一層のサービス向上を図るため、会館利用者や福祉関係団体の代表者などで構成するサービス向上委員会を2回開催し、会館の事業や運営などについて検討・協議などを行いました。

《利用証の発行及び利用者状況》 (人)

		男	女	計
利用証	新規発行	89	139	228
	更新発行	247	728	975
	計	336	867	1,203
利用者数	個人利用	14,988	15,676	30,664
	団体利用	1,939	16,297	18,236
	わくわく通所事業	0	1,684	1,684
	計	16,927	33,657	50,584

《入浴の実施状況》

	回数	男	女	計
入浴回数・入浴者数	282	3,763	2,178	5,941

(2) 南児童館

子どもたちを健やかで情操を豊かに育むこと、安全・安心な子どもたちの居場所となることを目的に運営しました。

① 子ども育成活動の実施

日常の遊びの支援、体育室でのスポーツの提供のほか、クッキングやクラフト、バスハイクなど多様な行事を実施しました。また、子どもの企画・運営で、サウスキッズタウン（こどものまち）を行いました。年間：105行事

クラブ活動として、極めろ卓球、バスケットボール、茶道を実施しました。

② 子育て支援活動の実施

ちびっこルームをつどい場として開放しました。新たにママびよサロン、みなみちゃんランド（体育室開放）、親支援プログラム（スターペアレンティング）や支援者養成プログラムを実施しました。ベビーマッサージ、離乳食のたべくらべ、防災教室などの行事を引き続き実施しました。年間：128行事

クラブ活動として、親子体操、ちびっこ体操を実施しました。

③ 移動児童館の実施

道徳公園、笠寺福祉会館、生涯学習センター、柴田商店街などで実施しました。

また、大生ふれあいセンターの異世代交流会、学区子育てサロン（7ヶ所）に参加しました。年間：13ヶ所

④ ひとり親家庭の中学生の学習サポートモデル事業の実施

ひとり親家庭の中学1・2年生を対象にした学習支援事業を名古屋市から受託し7月から実施しました。学習コーディネーター1名と大学生等の学習サポーター4名を配置し運営しました。※毎週水曜日、午後6時～8時（夏休み期間は月曜日も実施）

生徒数：12人（定員） 応募者数：27人 学習サポーター登録：14人

実施回数：40回 のべ出席者数420人

⑤ 中高生の居場所づくり事業の実施

毎週金曜日、中学生、高校生（相当年齢）が午後5時から8時（中学生は7時）まで利用できる「ユースみなみ」を実施しました。新たに学習室を設けたほか、名古屋市青少年交流プラザと共催で、中高生秋まつりや職業人セミナーを開催しました。

実施回数：50回 のべ利用者数729人（中学生437人・高校生292人）

⑥ 名古屋市南児童館サービス向上委員会の設置

利用者へのサービスの質の向上を図るため、サービス向上委員会を開催し、事業や運営などについて検討・協議などを行いました。年間：2回

《児童館事業実績》

館内遊び場 利用	団体利用		健全育成事業				クラブ活動		合計
			館内行事		館外行事				
人	回	人	回	人	回	人	回	人	人
22,286	45	298	274	8,487	13	1,095	103	2,889	35,493

※1日あたり平均利用者数…120.3人 ※留守家庭児童クラブは開催・登録実績なし。

12 その他の事業

(1) 在宅サービスセンターの運営

土曜日、祝日も開館し、在宅サービスセンターをより住民に利用していただけるよう努めました。

	延利用団体数 (回)	延利用人数 (人)
研修室	398	6,671
調理実習室	270	3,110
ボランティアルーム	367	3,054
点訳室	67	501
録音室	40	144
計	1,142	13,480

(2) 低所得者世帯及び失業者世帯への貸付事業等

《生活福祉資金及び総合支援資金等の貸付》

	資金種別	件数	金額 (円)
生活福祉 資金	福祉費	7	1,308,000
	緊急小口資金	7	333,000
	教育支援資金	0	0
	計	14	1,641,000
	総合支援資金	0	0
	臨時特例つなぎ資金	0	0
	不動産担保型生活資金	0	0
	合計	14	1,641,000

《低所得者への事業》

◇緊急一時援護の実施

(3) 福祉広報活動

広報紙「ふれあいみなみ」を年3回（6月、10月、3月）発行し、本会ホームページ、ブログでも広く区民に対し福祉情報の発信を行いました。

(4) シンボルキャラクター「まいまい・あいあい」の活用

南区ボランティア連絡協議会の協力を得て、オリジナルグッズの製作と販売を継続しました。平成27年度は、マカロン型コインケースを中心に大変好評をいただき、97,929円もの利益がありました。（売上は全て南区の地域福祉の推進に使わせていただきます。）



(5) 寄付金の受入

◇寄付件数：34件

◇寄付金額：4,897,597円

(6) その他福祉活動への協力

- ・南区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ペタンク大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ニュースポーツ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会趣味の作品展開催助成
- ・学区敬老事業助成
- ・南区老人福祉大会開催助成
- ・民生委員児童委員研修（民児連南区支部総会）助成
- ・南区遺族会慰安会開催助成
- ・社会を明るくする運動に対する助成